

次世代を育む 令和8年度予算 暮らし応援予算

第1回区議会定例会において、令和8年度当初予算が可決・成立しました

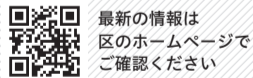


区のおしらせ せたがや

毎月1日・15日
25日(地域版)発行
※1月15日の発行はありません。

発行 世田谷区
編集 広報広聴課

区役所
〒154-8504
世田谷区世田谷4-21-27
☎5432-1111(代)
☎5432-3001(広報広聴課)



最新の情報は
区のホームページで
ご確認ください

今年度の新規・拡充する取組み、当初予算のあらましについて、詳しくは、2・3面をご覧ください▶▶▶

column

新年度予算のポイントをご紹介します

“ずっと、世田谷。”として区内定住促進、住み替え応援事業を新年度予算に盛り込みました。住宅価格の高騰、家賃の上昇などで、0～4歳世代と30～40代の子育て世代の転出超過傾向が近年目立ってきました。今回、この事業を通じ、若者夫婦世帯と子育て世帯にエールを送ります。もちろん、多世代の区民が安心して住める住宅

資源の整備にも取り組んでいきます。また、昨年7月と9月の大雨では、区内でも、床上・床下浸水の被害が発生しました。このような被害の軽減に向けて、増水時に使う止水板設置等の助成も開始します。昨年7月10日以降に設置・購入された方も対象です。このほか、新年度予算では、子どもの一時預かり事業等の利用料無償化を広げると

ともに、学びの多様化学校「北沢学園中学校」の開校、終活支援センターの開設など、区民が安心して世田谷区に住み続けたいと実感できるような施策に重点的に予算を配分しています。くわえて、今年の秋に完成する本庁舎東2期棟へ、区民利用・交流拠点施設も開設します。



世田谷区長
のぶと
保坂 展人